**題目 このテンプレートを参考にしてください**

本郷 太郎A、 駒場 花子B、 柏 次郎C

理学系研究科･理学部A、 地震研究所B、 低温科学研究センターC

1．はじめに

　報文は2022年3月31日まで、第4回東京大学技術発表会HPに学内限定で公開いたします。また、全国の大学、高等専門学校、共同利用研究機関、図書館等に配布する冊子には、CDとして保存します。報文原稿はフォントを埋め込んだPDFファイルで提出してください。ファイルサイズは10 MB以下とします。

　筆頭著者以外が発表者になる場合は、発表者の前に〇を付けてください。

　口頭発表をされる方とシンポジウムのパネラーの方は報文を提出してください。ページ数は、1ページ以上2ページまでとします。

　原稿の締め切りは、2022年1月14日です。締め切り厳守でお願いします。

2．数式、図、表について

　図、表は以下に示す例、 表1、 図1のように2段組みの片側1段を使って本文中に表示します。大きな式、図、表の場合は2段を横に抜いてページ幅いっぱいに表示することも可能です。図は、カラー、白黒 (グレースケール) のどちらでも結構です。

表 1　表の挿入例

|  |  |
| --- | --- |
| 運動学　　　　　　　　　　　　 | 設問番号 |
| 　 位置と速度の区別 | 19 |
| 　 加速度と速度の区別 | 20 |
| 　 等加速度による放物軌道 | 12, 14 |



図 1　図の挿入例

3．引用について

　参考文献の書式は、このテンプレートの最後の「参考文献」を参照してください。

支援を受けた科研費番号などは、最後に次の例のように掲載してください。

　本研究は、科学研究費補助金「基盤研究C」（課題番号123＊＊＊）の助成を受けて行った。

**参考文献**

1）D. Hestenes, M. Wells and G. Swackhamer *Phys. Teacher* **30** (1992) 141-158.

2）川勝博　大学の物理教育　**18** (2012) 130-132.

連絡先　(連絡先を入れるかどうかは任意)

E-mail：honyarara@ad.s.u-tokyo.ac.jp